

かし輪だより

R07-6



令和7年度 第6回地域協働学校運営協議会

令和7年11月11日(火)15時30分～16時30分 柏木小学校 算数教室

次 第

司会：校長

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 12・1月の行事について(生活指導主幹)
- 4 生活指導について(生活指導主幹)
- 5 音楽会に向けて(音楽会委員長)
- 6 運営協議会委員の皆様から
- 7 新宿区教育委員会事務局から
- 8 その他

☆ 会長より 挨拶

通学路に大きな蛇がいました。今朝はその場所に立って子どもたちの登校を見守りました。子どもたちが怖がらないように配慮しながら見守りを続けたいと思います。よろしくお願いいたします。

☆ 校長より 挨拶

先週、5年2組が学級閉鎖となり、職員にもインフルエンザの感染が何名かありましたが、他の学年では落ち着いて、子どもたちは元気に過ごしています。

今日は、「教育課程柔軟化サキドリ研究校事業」についてお話しします。2030年からの新しい学習指導要領では、学校ごとに教育課程をもっと柔軟にしてよい、という方針になります。すでに一部の学校で実証が始まっていますが、さらに希望校を各都道府県で5校程度を上限として募集しており、本校もこの事業に手を挙げました。この制度では、新しい教科を作ったり、10%程度を上限として教科ごとの時間配分を増減したりできます。本校では、この仕組みの「裁量的な時間」に注目しています。子どもの力を伸ばす活動として、グラフィックレコーディングとノートづくりを合わせて、3年生以上で年間10時間ほど実施したいと考えています。また、教員の研究・研修の時間にも充てたいと思っています。具体的には、月曜日の6時間目を授業なしにして、その時間を教員が教科ごとに研究する時間にします。それぞれの教科で授業の質を上げ、よりよい学びにつなげられるよい機会だと思っています。

☆ 12・1月の行事について／音楽会に向けて(生活指導主幹／音楽会委員長)

12月19日と20日に音楽会を開催します。19日が児童鑑賞日、20日が保護者鑑賞日となっています。2学期に入ってから、少しずつ練習を重ねてきました。合奏に向けて、楽器のオーディションを行い、嬉しい思いをする子もいれば、悔しい思いをする子もいます。子どもたちの気持ちに寄り添いながら、みんなで一つの音楽会を作り上げていこうと話しています。得意な子だけが目立つのではなく、自分のできることを精一杯頑張り、活躍できる場面を見つけ、みんなでやることの楽しさを感じてほしいと願っています。今年のテーマは「音楽で伝えよう 私たちの思い、願い、メッセージ」です。音楽を通して、そして演奏する子どもたちの姿を通して、伝わるものがあると思います。子どもたちは一生懸命に練習を頑張っていますので、ぜひ、ご参観いただけますと幸いです。

❖ 生活指導について（生活指導主幹）

今月の生活目標は「正しい言葉づかいを身につけよう」です。これは子どもたちだけでなく、私たち教員も気をつけなければいけないところです。児童と教員の会話でも、つい「～しといて」「～やっとして」など、友だちのような話し方をしてしまうことがありますので、丁寧な言葉遣いを心がけていきたいと思います。子どもたち同士で話す時にも、相手を大切にする言葉を選んでほしいと伝えています。

また、11月は「ふれあい月間」ということで、いじめアンケートを実施しています。子どもたちには、先生に対して困っていることも書いていいよ、と伝えています。さらに、4年生以上にヤングケアラーに関する調査を行うことになっています。今のところ大きな報告はありませんが、もし何か訴えがあれば、面談などをして丁寧に対応していきたいと考えています。

❖ 運営協議会委員の皆様から

- ・サキドリ研究校事業の件で、先生方がAIを使ってみるなど、学校や教科の外側で、世の中でどんなことが起こっているのかを学ぶことができたなら、一人ひとりに合った学びのバリエーションも広がるのではないかと思います。
- ・子どもたちはみんな素直だなと感じています。いろいろな特性のある子がいますが、その子にあった支援を受けられることがよいと感じています。
- ・今週から読書旬間が始まりました。保護者の読み聞かせをしっかりと聞いてくれていて嬉しく思っています。
- ・先月の運動会では、子どもたち一人ひとりが輝いているように見えました。6年生の閉会の言葉が素晴らしかったです。
- ・運動会では先生方も生き生きとしていて、だからこそ子どもたちも生き生きしていたのかなと思いました。柏木小の子どもたちの様子から学ぶことが多いので、そこから園で何ができるかを考え、小学校へ滑らかに接続できるようにしていきたいと思います。
- ・「思い」が出発点になる教育がよい教育なのだと感じています。「思い」を大事にする学校になるとよいのではないかと思います。大人がまず「思い」を語り、子どもたちに見本を見せていきたいと思います。
- ・小学校でも子ども園でも、先生方が、子どもたちの可能性を信じていることが伝わってきました。音楽会を楽しみにしています。

❖ 教育支援課 社会教育指導員より

12月8日、地域協働学校運営協議会委員向けの研修会があります。「学校の一番の応援団になろう」というテーマで開催します。講師の先生のお話、パネルディスカッション、他行との交流を予定しています。ぜひご参加いただき、次回の協議会でご報告いただけますと幸いです。

次回の運営協議会 1月20日(火) 15:30～